

差別の本質についてより探求を深める 令和7年度 幹部研修会が開催される



2月19日、千代田区の星陵会館で「全日本同和会 令和7年度 幹部研修会」が開催された。全国各地から幹部や指導者が結集し、東京都連からは古賀会長をはじめ多くの役員が研修会に臨んだ。
意見発表では、人権教育を通して同和問題の学びと子どもの貧困問題・一人親家庭の現実や、東北地方の歴史を背景とした差別、原発事故に起因する差別など、同和問題の本質について探求を深める研修会となった。



東京

東京都連機関紙

発行所 全日本同和会
東京都連 会

〒169-0074
東京都新宿区北新宿1-1-15 リービル5 5階
TEL (03) 6279-3407
FAX (03) 6279-3437
URL <http://www.zennihondouwakai-tokyotoren.jp/>

発行責任者：全日本同和会東京都連
編集責任者：畠山 勝彦
定価 年間 4,000円(振込料別)
振込先 みずほ銀行 大泉支店
普通 1399198

当会についてのお問い合わせは
東京都連または下記本部まで
全日本同和会全国本部
〒100-0014
東京都千代田区永田町 2-17-10
サンハイム永田町 502号
TEL (03) 3580-0367
FAX (03) 3580-7304

日も早い差別のない明るい社会を築いてゆきたいと思つていまして」と訴え、研修会開催を宣言した。



山本良治全国副会長

開会の挨拶で山本良治全国副会長(埼玉県連会長)は、「六十数年同和問題解決を目指した運動が続けていますが、未だに同和問題解決には至っておりません。これからも皆さんのご協力をもって解放運動を続け、一



関裕雅全国青年部理事

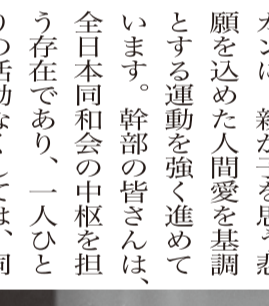
研修会は午前10時30分、関裕雅全国青年部理事(神奈川県連)の司会で開幕した。

め欠席、全国会長挨拶を松尾信晴全国会長秘書が代読した。挨拶で「同和問題は我が国固有の人権問題で、結婚や就職を中心とする心理的差別、インターネット上における人権侵害は、未だに後を絶ちません。依然として、社会のあらゆる局面におい



松尾信晴全国会長秘書

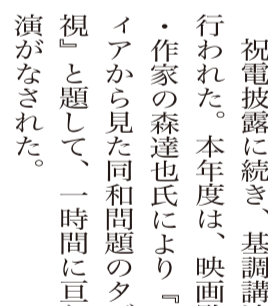
ならぬことを心に銘記し、今後においても同胞一和の精神で、幹部が一丸となり、組織の拡充を図り会員の指導をお願いいたします。」と研修会開催を祝した。



山本良治全国副会長

て、同和問題をはじめとしたさまざまな人権問題が存在しており、私たちもこうした問題に対応するため、研修会を行います。全日本同和会は昭和35年の結成以来今日まで、「子らにはさせまいこの思い」をスローガンに、親が子を思う悲願を込めた人間愛を基調とする運動を強く進めて

員より、「選挙を通じて、人様の心の温かき、優しさや力強く



山本良治全国副会長

ば、卑劣な行為が飛散拡大してゆく可能性があります。その抑止力として、全日本同和会の皆様には今後も一層の活躍をして頂きたいと思つています。」との祝辞を賜った。



山本良治全国副会長

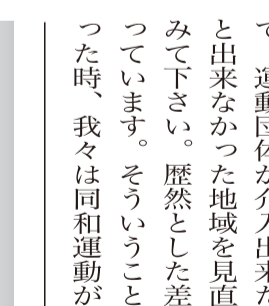
があらうとも忘れてはならないことだと思つています。今日まで皆さまは同和問題にご尽力されておられますが、インターネットを含めて卑劣な行動をする方が、日本のみならず世界中にいます。誰かがこの運動を展開しなければ

桑原正則全国副会長(神奈川県連)が、自身の経験や神奈川県での取り組みを交え総評を行った。そして、「我々全日本



桑原正則全国副会長

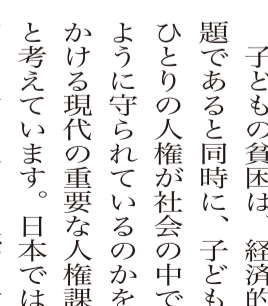
に未完成だと思つています。それゆえ、同和運動がいかに大切かということを再認識し、各地域で運動に邁進しましょう。」と結んだ。



桑原正則全国副会長

同和会に限らず同和団体が介入出来なかつた地域では、旧態依然とした仕組みが残つています。私たちは今一度、全日本同和会創立の原点に戻り、襟を正して同和運動を進展させなければなりません。今日の研修会を通じて、運動団体が介入出来た地域と出来なかつた地域を見直して

「人権教育を通して考える子どもの貧困問題」
同和問題の学びと、ひとり親家庭の現実を通して、



立尾覚雄氏

本日のテーマは、「人権教育を通して考える子どもの貧困問題」
「題」、サブテーマとして「同和問題の学びと、ひとり親家庭の

現実を通して」であります。このテーマについては、当会で運動を行なつてきた経験や学び、また、長年地域のPTA協議会の会長などを務めてきた経験などを通して、意見を發表させていただきます。最後までよろしくお願ひ致します。



荒井正記全国総務委員長

決意を改めて固めることが出来たと確信しました。今後も、行政をはじめ、会員の皆さんの一層のご協力をお願いします」と述べ、研修会は閉会した。